

第2次佐渡市将来ビジョン 新旧一覧 (令和2年2月7日時点)

■備考欄の凡例

- 推進会議：第4回推進会議での質疑
- 全協：12月19日及び1月15日での議員全員協議会の質疑
- 簡易修正：軽微な変更等

◎基本構想

No	頁	行	区分	修正前	修正後	備考
1	1	1	タイトル	めざす姿	目指す姿	簡易修正
2	1	10	本文	人口減少を食い止める	人口減少をくい止める	簡易修正
3	1	11	本文	減少率を少しでも食い止め	減少率を少しでもくい止め	簡易修正
4	1	13	本文	そのためにはしっかりと関連づけられた	そのためには国や県の離島支援としっかりと関連づけられた	全協
5	1	22	本文	アップすれば出産数も増加します。	アップすれば出産数の増加も期待できます。	簡易修正
6	1	30	本文	2030年（令和11年）には	2030年（令和12年）には	簡易修正
7	2	下段	グラフ	凡例の「パターン2」	「パターン2」	簡易修正
8	3	14	本文	包摂性のある社会（SDGs）の理念	包摂性のある社会（SDGs）」の理念	簡易修正
9	4	上段	図	「持続する循環型社会」の実現	「持続可能な社会」の実現	簡易修正
10	4	9	本文	「基本計画」は令和2年度から令和6年度までの5年間とし、令和7年度からの5年間については、PDCAサイクルによる進捗管理により必要に応じて見直します。	・「基本計画」は令和2年度から令和6年度までの5年間とし、個別事業単位で行うPDCAサイクルの状況や社会経済状況の変化等を踏まえ、必要に応じ令和7年度以降の基本計画を策定します。	推進会議

11	6	2	本文	高い数値で推移しているが	高い数値で推移していますが	簡易修正
12	8	下段	体系図	基本施策	施策の方針 ※以降同様に変更	簡易修正
13	9	10	本文	災害時への対応を怠らない「自助」	災害時への備えや対応を怠らない「自助」	簡易修正
14	13	23	本文	官民(行政と民間の)協働で取り組みます	市民と一体となって取り組みます	全協
15	16	下段	体系図	(6)地域内交通の再編	(6)地域内交通の充実	全協

◎基本計画

No	頁	行		修正前	修正後	備考
1	1	1	タイトル	めざす姿	目指す姿	簡易修正
2	1	10	本文	人口減少を食い止める	人口減少をくい止める	簡易修正
3	1	11	本文	減少率を少しでも食い止め	減少率を少しでもくい止め	簡易修正
4	1	13	本文	そのためにはしっかりと関連	そのためには国や県の離島支援としっかりと関連	全協
5	2	4	本文	「基本計画」によって構成します。	「基本計画」によって構成されます。	簡易修正
6	2	上段	図	「持続する循環型社会」の実現	「持続可能な社会」の実現	簡易修正
7	2	9	本文	「基本計画」は令和2年度から令和6年度までの5年間とし、令和7年度からの5年間については、PDCAサイクルによる進捗管理により必要に応じて見直します。	・「基本計画」は令和2年度から令和6年度までの5年間とし、個別事業単位で行うPDCAサイクルの状況や社会経済状況の変化等を踏まえ、必要に応じ令和7年度以降の基本計画を策定します。	推進会議
8	5	7	本文	そのため、高齢者	そのため高齢者	簡易修正

9	5	14	本文	一生涯に渡る	一生涯にわたる	推進会議
10	5	下段	図		出典：市民生活課調べ	簡易修正
11	6	下段	目標	特定健康診査の受診率の現状 調整中	53.9	簡易修正
12	6	下段	目標	自殺死亡率（人口10万人対）の現状 調整中	20.3	簡易修正
13	7	20	本文	医療提供を確保して行くこと	医療提供体制を確保していくこと	簡易修正
14	9	2	本文	医療提供体制の維持、確保	医療提供体制の確保	全協
15	9	3	本文	医療提供体制の維持・確保、連携推進（資源の有効活用）	医療体制の維持・連携推進	全協
16	9	4	本文	病院や診療所等との連携、さどひまわりネットの活用による医療資源等の有効活用により、市内完結型の医療供給体制（高度救命救急などの一部を除く）の維持・確保に努めます。	佐渡医療圏の医療体制は、市内の医療関係者ととも市も参加し県の「佐渡地域医療構想調整会議」、その分科会としての位置づけられている「佐渡地域医療・介護・福祉供給体制協議会」の病院部会で佐渡圏域内のあるべき姿を検討し、市立病院や厚生連病院、診療所等の役割及び配置や連携、さらに介護や福祉等との連携を含め、今ある資源を活かしながら市内の医療供給体制の維持や確保を図ります。	全協

17	9	14		<p>③ 新両津病院移転新築計画の早期実現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・佐渡市の医療体制のなかで両津病院に求められる、「急性期も診る地域のかかりつけ医」「へき地医療の拠点」などの公立病院としての責務を将来にわたって果たしていきます。 ・現在の診療機能及び病床規模等を維持することを基本として、新潟県の地域医療構想での協議を進めながら早期完成（令和6年10月）を目指します。 	<p>③ 公立病院として「地域のかかりつけ医」、へき地医療の維持</p> <ul style="list-style-type: none"> ・両津病院並びに相川病院は「地域のかかりつけ医」として、現在の診療科を維持することを基本とし、地域医療構想に基づく医療機能を担っていきます。 ・へき地医療拠点病院である両津病院は、無医地区や通院困難者のために巡回診療・訪問診療を継続します。 <p>④ 新両津病院移転新築計画の早期実現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「地域医療構想調整会議」での協議を進めながら早期完成を目指します。 ・地域包括ケア病床を導入し、病院・施設・在宅の連携強化に努めます。 	全協
18	14	7	本文	就労支援員を配置し、就労支援員を配置し、	就労支援員を配置し、	簡易修正
19	17	12	本文	文化財公開施設等の整備	博物館等の整備	推進会議
20	17	14	本文	文化財公開施設等の整備	博物館等の整備	推進会議
21	19	13	本文	活かしながら、連携していく	活かしながら連携していく	簡易修正
22	20	5	本文	魅力のある教育環境を	魅力のある環境を	簡易修正
23	20	6	本文	子育て世代のUIターン	子育て世代のU・Iターン	簡易修正
24	22	下段	目標	若年層の移住者数 目標 100人	若年層の移住者数 目標 200人	簡易修正
25	27	8	本文	市内全体の取組みとしては	取組としては	簡易修正

26	29	7	本文		③ 生産コストの低減 ・生産コストの低減を図るため、農作業の共同化や機械の共同利用を促進します。	全協
27	29	10	本文	③ 畜産農家の規模拡大	④ 畜産農家の規模拡大	簡易修正
28	29	上段	写真	ドローン	(削除)	簡易修正
29	29	14	本文	園地規模拡大への支援	おけさ柿に代表される果樹や園芸作物の園地規模拡大への支援	全協
30	30	上段	写真	流動氷機（海水シャーベット水）	(削除)	簡易修正
31	30	上段	写真	神経締め	ブリの神経締め	簡易修正
32	33	5	本文	栽培漁業	養殖漁業	簡易修正
33	33	7	本文	生産コスト低減として高性能林業機械レンタル経費の一部助成、佐渡産材の利用促進として	経費の一部助成し生産コストの低減を図るとともに、佐渡産材の利用を促進するため	簡易修正
34	33	19	本文	栽培漁業	養殖漁業	簡易修正
35	33	20	本文	栽培漁業	養殖漁業	簡易修正
36	34	下段	写真	養殖されたサドサーモン	養殖された銀鮭、カキの養殖	簡易修正
37	36	8	本文	栽培漁業	養殖漁業	簡易修正
38	37	7	本文	販路の開拓を目指します	販路を開拓し、販売力の強化を図ります	全協
39	37	16	本文	栽培漁業	養殖漁業	簡易修正
40	37	下段	写真	アワビの種苗	サケ・マスの養殖場、ワカメの養殖場	簡易修正

41	38	6	本文	魅力発信に努めます	魅力発信に努めるとともに、各種制度の活用により棚田地域の振興を図ります	全協
42	44	10	本文	企業連携による特産品の開発事例	企業連携による特産品の開発事例	簡易修正
43	48	上段	図	出典:新潟新潟県産業労働部	出典:新潟県産業労働部	簡易修正
44	54	9	本文	連携及び受け地としての	連携及び受入地としての	簡易修正
45	55	15	本文	官民(行政と民間の)協働で取り組む	市民と一丸となって取り組む	全協
46	56	5	本文	国内および諸外国から	国内及び諸外国から	簡易修正
47	58	14	本文	・鉄道事業者との連携による誘客事業を展開します。 ・航空事業者との連携による誘客事業を展開します。	航空及び鉄道、バス事業者との連携による誘客事業を展開します。	推進会議
48	60	4	本文	「特定有人国境離島地域社会維持推進交付金」を活用し「島民運賃低廉化事業」	「特定有人国境離島地域社会維持推進交付金」による市民をはじめとした「運賃低廉化事業」	簡易修正
49	61	10	本文	「特定有人国境離島地域社会維持推進交付金」を活用し、「島民等運賃低廉化事業」	「特定有人国境離島地域社会維持推進交付金」による市民をはじめとした「運賃低廉化事業」	簡易修正
50	62	4	本文	(6) 地域内交通の再編	(6) 地域内交通の充実	全協
51	62	5	本文	交通空白地域の対策	限界集落・公共交通の交通空白地域内の対策	全協
52	62	6	本文	・乗合タクシー、スクールバス混乗、自家用有償旅客運送などの導入	・地域の実情に応じた移動・輸送手段などの導入	全協
53	62	7	本文	導入を検討します。	導入を推進します。	簡易修正
54	62	下段	目標	地域内交通の再編	地域内交通の充実	全協

55	63	11	本文	道路網を形成され	道路網が形成され	簡易修正
56	71	11	本文	市民との協働(※)による	市民との協働による	簡易修正
57	72	27	本文	定員適正化の取組みにより	定員適正化の取組により	簡易修正
58	72	29	本文	また、人事考課制度	また、会計年度任用職員も含め人事考課制度	全協
59	72	31	本文	③経営資源の有効活	③経営資源の有効活用	簡易修正
60	72	32	本文	事業のあり方を抜本的に見直し、民間活力の増進と行政のスリム化を図るため、積極的	「民間にできることは民間へ」の基本姿勢のもと、業務委託を積極的に進めます。	簡易修正
61	75	17	本文	広大且つ離島	広大かつ離島	簡易修正
62	81	10	図	トキなどに活用	トキなどを活用	簡易修正
63	88	10	図	トキなどに活用	トキなどを活用	簡易修正
64	89	10	図	波避難タワー	津波避難タワー	簡易修正